

北海道開発局では、建設業のやりがいや魅力をPRするため、(一社)空知建設業協会と共催して、令和元年9月10日に岩見沢農業高校にお邪魔して、岩見沢農業高校OBを講師とした建設業に関する学習を行うとともに、建設業におけるICT技術の活用について、(株)砂子組のご協力をいただき実際にスマートグラスや測量機器である自動追尾トータルステーションの実演、ICT建機のデモ見学を交えながら概要の説明を行いました。



北海道開発局からの挨拶



はじめに岩見沢農業高校OB〔開発局2名、馬淵建設(株)3名〕から自己紹介



高校生から岩見沢農業高校OBに建設業の魅力等について質問



スマートグラスの実演に驚き



次に、自動追尾トータルステーションの実演



ICT建機のデモも見学しました



試乗にも挑戦



最後はドローンによる記念撮影

参加された生徒さんからは、「OBの体験談やアドバイスがよかった」、「最新技術の機器に触れたり、普段できない貴重な体験がいろいろできた」等の感想が寄せられました。